

## 沿道建築物の耐震診断の結果等を公表します

平成 25 年 11 月に改正された建築物の耐震改修の促進に関する法律（以下「法」という。）では、地震により建築物が道路に倒壊して緊急車両等の通行を妨げることを防ぐため、地方公共団体が指定する道路沿いの要安全確認計画記載建築物（以下「沿道建築物」という。）の所有者等に対し、耐震診断を行いその結果報告を義務付けることができる規定が追加されました。これを受けて本市では、平成 27 年 5 月に川崎市耐震改修促進計画（以下「促進計画」という。）を改定し、緊急交通路等を指定し、平成 31 年 3 月 31 日を期限として、沿道建築物の耐震診断の結果報告を義務付けました。このたび、所有者等からの報告内容の精査が終わったことから、同法第 9 条に基づき耐震診断結果の一覧を、ホームページ及び防災まちづくり推進課の窓口で公表します。

### 1 耐震診断結果の概要

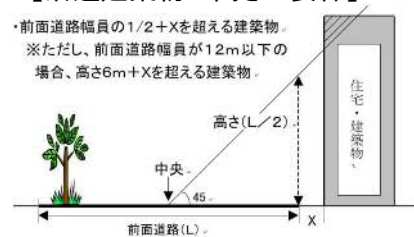
指定道路：緊急交通路及び第 1 次緊急輸送道路内の特に重要な区間（資料 1 参照）

対象建築物：昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工された、指定道路に接し、倒壊した際に当該道路の過半を閉塞するおそれのある建築物（下図参照）

耐震診断結果の概要（資料 2 参照）

|       | 対象棟数 | 耐震性 <sup>※1</sup> |    |     | 未報告 <sup>※2</sup> |
|-------|------|-------------------|----|-----|-------------------|
|       |      | 不十分               |    |     |                   |
|       |      | I                 | II | III |                   |
| 公共建築物 | 3    | 0                 | 0  | 3   | 0                 |
| 民間建築物 | 186  | 81                | 47 | 25  | 33                |
| 合計    | 189  | 81                | 47 | 28  | 33                |

【沿道建築物の高さの要件】



※1 大規模地震等による倒壊又は崩壊の危険性の評価（I:危険性が高い / II:危険性がある / III:危険性が低い）

※2 未報告のうち、耐震診断実施の予定がない所有者等に対して、法第 8 条第 1 項に基づく耐震診断結果の報告を命令したので、同条第 2 項に基づき命令内容を公表します。（資料 3 参照）

### 2 今後の取組

令和 2 年度末に改定した促進計画において、令和 7 年度を目途に「耐震性が不十分な耐震診断義務付け対象建築物をおおむね解消」するとした目標の達成に向けて、次の取組を進めます。

- ・耐震化に向けた働きかけや相談対応を行う建築士派遣により、丁寧に個別対応を行うことで、計画的な耐震化を促します。
- ・これまでの耐震設計や耐震改修に対する助成に加え、令和 3 年度からは新たに除却及び段階的耐震改修に対する助成も行うことにより、所有者等の個別の事情に応じた耐震化の取組を支援します。
- ・耐震診断結果未報告である所有者等に対し、引き続き耐震診断の実施に向けた働きかけを行います。

耐震改修等助成制度の主な概要

|      | 木造    |        | 非木造   |          |
|------|-------|--------|-------|----------|
|      | 補助率   | 限度額    | 補助率   | 限度額      |
| 耐震設計 | 11/12 | 12 万円  | 5/6   | 175 万円   |
| 耐震改修 | 49/60 | 147 万円 | 11/15 | 4,400 万円 |
| 除却   | 49/60 | 108 万円 | 11/15 | 2,200 万円 |

※ 耐震改修及び除却に係る補助対象事業費については、延べ面積に応じた上限額があります。

### 3 添付資料

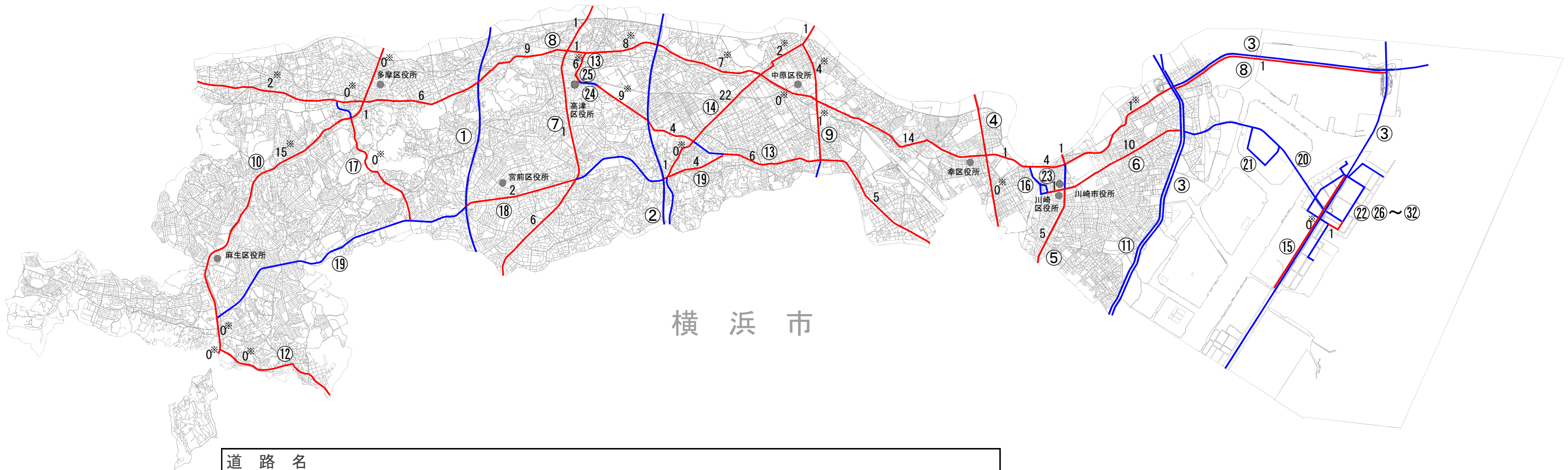
- 資料 1 耐震診断を義務化した道路と交差点間の沿道建築物の耐震化の状況
- 資料 2 要安全確認計画記載建築物耐震診断結果一覧
- 資料 3 要安全確認計画記載建築物命令対象一覧

【問合せ先】

川崎市まちづくり局市街地整備部  
防災まちづくり推進課  
担当：樋口  
電話：044-200-2916

耐震診断を義務化した道路と交差点間の沿道建築物の耐震化の状況 (令和3年5月26日時点)

東京都



横浜市

| 道路名                                   |                                       |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ① 東名高速道路                              | ⑩ 市道 野川菅生線                            |
| ② 国道466号 (第三京浜道路)                     | ⑪ 市道 尻手黒川線<br>(県道鶴見溝ノ口交点～県道丸子中山茅ヶ崎交点) |
| ③ 首都高速道路 (横羽線、川崎線及び湾岸線)               | ⑫ 市道 川崎駅東扇島線                          |
| ④ 国道1号※                               | ⑬ 市道 千鳥町1号線                           |
| ⑤ 国道15号                               | ⑭ 市道 東扇島1号線                           |
| ⑥ 国道132号                              | ⑮ 市道 駅前本町線                            |
| ⑦ 国道246号                              | ⑯ 市道 野川柿生線                            |
| ⑧ 国道409号※<br>(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | ⑰ 市道 高津5号線                            |
| ⑨ 県道2号線 東京丸子横浜※                       | ⑱ 臨港道路 内貿6号道路                         |
| ⑩ 県道3号線 世田谷町田※                        | ⑲ 臨港道路 緑地前道路                          |
| ⑪ 県道6号線 東京大師横浜                        | ⑳ 臨港道路 船溜道路                           |
| ⑫ 県道12号線 横浜上麻生※                       | ㉑ 臨港道路 幹線5号道路                         |
| ⑬ 県道14号線 鶴見溝ノ口※                       | ㉒ 臨港道路 外貿9号道路                         |
| ⑭ 県道45号線 丸子中山茅ヶ崎※                     | ㉓ 臨港道路 北岸2号道路                         |
| ⑮ 国道357号※                             | ㉔ 臨港道路 外貿5号道路                         |
| ⑯ 県道9号 川崎府中 (国道409号含む)※               |                                       |
| ⑰ 県道13号 横浜生田※                         |                                       |

※都市計画道路の事業区間については、指定の対象外となります。  
ただし、耐震診断結果の報告期限以降に事業区間になったものを除きます。

| 凡例 |   |
|----|---|
|    | 「沿道建築物の倒壊リスクが解消している区間」  |
|    | 「沿道建築物の倒壊リスクがある区間」<br>(数字は倒壊リスクがある建物の棟数 (未報告含む) を示す)<br>(区間をまたがる建物は両区間で計上している)<br>(※は都市計画道路の事業区間を含む場合を示す) |

# 要安全確認計画記載建築物 耐震診断結果一覧

平成25年11月に改正された建築物の耐震改修の促進に関する法律（以下「法」という。）では、地震により建築物が道路に倒壊して緊急車両等の通行を妨げ、相当多数の者の円滑な避難を困難とすることを防ぐため、法第6条第3項第1号により、地方公共団体が指定する道路沿いの要安全確認計画記載建築物の所有者等に対し、耐震診断を行いその結果報告を義務付けることができる規定が追加されました。

これを受けて本市では、平成27年5月に川崎市耐震改修促進計画を改定し、法第6条第3項第1号の道路として、緊急交通路及び第1次緊急輸送道路内の特に重要な区間を指定し、平成31年3月31日を期限として、要安全確認計画記載建築物の耐震診断の結果報告を義務付けました。

このたび、所有者等からの報告内容の精査が終わったことから、同法第9条に基づき耐震診断結果の一覧を公表します。

| 対象道路（32路線）                     |   |             |    |
|--------------------------------|---|-------------|----|
| 緊急交通路指定想定路線                    | 頁 | 第1次緊急輸送道路   | 頁  |
| 東名高速道路                         | / | 国道357号      | /  |
| 国道466号（第三京浜道路）                 | / | 県道9号 川崎府中   | 10 |
| 首都高速道路（横羽線、川崎線及び湾岸線）           | / | 県道13号 横浜生田  | /  |
| 国道1号                           | / | 市道 野川菅生線    | 10 |
| 国道15号                          | 1 | 市道 尻手黒川線    | 10 |
| 国道132号                         | 1 | 市道 川崎駅東扇島線  | /  |
| 国道246号                         | 2 | 市道 千鳥町1号線   | /  |
| 国道409号（東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む） | 3 | 市道 東扇島1号線   | 10 |
| 県道2号線 東京丸子横浜                   | 6 | 市道 駅前本町線    | /  |
| 県道3号線 世田谷町田                    | 6 | 市道 野川柿生線    | /  |
| 県道6号線 東京大師横浜                   | / | 市道 高津5号線    | /  |
| 県道12号線 横浜上麻生                   | / | 臨港道路 内貿6号道路 | /  |
| 県道14号線 鶴見溝ノ口                   | 7 | 臨港道路 緑地前道路  | /  |
| 県道45号線 丸子中山茅ヶ崎                 | 9 | 臨港道路 船溜道路   | /  |
|                                |   | 臨港道路 幹線5号道路 | /  |
|                                |   | 臨港道路 外貿9号道路 | /  |
|                                |   | 臨港道路 北岸2号道路 | /  |
|                                |   | 臨港道路 外貿5号道路 | /  |

※頁が斜線となっている道路は該当の建築物がない道路

令和3年5月26日  
川崎市

# 耐震診断の結果の公表に係る耐震性の確認方法

## 1 耐震診断について

耐震診断は、震度6強から7程度の大規模な地震に対して倒壊又は崩壊する危険性を評価するものです。

震度5強程度の中規模地震に対しては、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限り、損傷が生じるおそれは少なく、倒壊するおそれはありません。

## 2 施設毎の耐震性の確認方法

施設ごとの耐震性は、耐震診断の結果により、下記3区分に分類されます。

| 大規模の地震の震動及び衝撃に対して<br>倒壊し又は崩壊する危険性 |    | 耐震性の有無     | 確認の方法  |
|-----------------------------------|----|------------|--|
| I                                 | 高い | 耐震性が不足している | I、IIの確認方法は、<br><u>下記の【耐震性の確認手順】を<br/>ご覧ください。</u> |
| II                                | ある |            |  |
| III                               | 低い | 耐震性がある     | 一覧表の「耐震改修等の予定」欄に<br>斜線が引かれているもの                  |

**【耐震性の確認手順】** ※次頁に確認手順を図示していますので、合わせてご覧ください。

次のA・Bを使い、以下の手順で確認します。

A：耐震診断結果の公表案

B：「附表」耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

手順1：Aで「耐震診断の方法の名称」の番号を確認

手順2：Bの中から同じ番号を確認し、同じ行の数式と、Aの「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性  
の評価の結果」の値を確認

(Bの表中のZ・G、U、Rtについては、Aの備考欄に記入のない場合は「1.0」を採用)

手順3：Bの該当する列の上部で耐震性を確認

(例) A 耐震診断結果の公表案 (抜粋)

安全性の評価の結果は、各階で評価されますが、そのうち最も低い値のみを公表しています。

耐震性がある(Ⅲに該当)施設には、この部分を斜線で表記しています。

| No.  | 前面道路名 | 建築物の位置     | 建物名称 | 用途 | 部分の地震に対する評価の結果 | (耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |                                 | 備考   |      |                      |
|------|-------|------------|------|----|----------------|-----------------------------|---------------------------------|------|------|----------------------|
|      |       |            |      |    |                | 内容                          | 実施時期                            |      |      |                      |
| 9999 | 〇〇道路  | 〇〇区▲▼町☆☆番地 | 〇〇ビル | ●● | Is/Is0         | 0.10                        | C <sub>TU</sub> ・S <sub>0</sub> | 0.10 | 耐震改修 | 令和〇年〇月着工<br>令和〇年〇月完了 |

手順 1

5-3

一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)

手順 2

(例) B [附表]耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

| 耐震診断の方法の名称 |   | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性   |  |   |   |
|------------|---|--|--|---|---|
|            |   | (※) 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。<br>いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。 |  |   |   |
| 別表 1       |   | I<br>大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い   | II<br>大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある                                  | III<br>大規模の地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い  |   |
| 別表1-1      | 指針第1第一号に定める建築物の耐震診断の方法  | $w_w < 0.7$  | $0.7 \leq w_w < 1.0$   | $1.0 \leq w_w$  |   |
| 別表1-2      | 指針第1第二号に定める建築物の耐震診断の方法  | $l_b < 0.3$ 又は<br>$a < 0.5$  | 左右以外の場合  | $0.6 \leq l_b$ かつ<br>$1.0 \leq a$   |   |
| 別表 2       |   | 中略   |  |   |   |
| 1          | 「公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目」(昭和55年7月23日付付文管助第217号文部大臣裁定)           | $l_b < 0.3$ 又は<br>$a < 0.5$  | 左右以外の場合  | $0.6 \leq l_b$ かつ<br>$1.0 \leq a$   |   |
| 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_b/l_{b0} < 0.5$ 又は<br>$C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$   | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_b/l_{b0}$ かつ<br>$0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$ |   |
| 5-4        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)      | $l_b/l_{b0} < 0.5$   | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_b/l_{b0}$   |   |
| 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)      | 鉄骨が<br>充填材の場合  | $l_b/l_{b0} < 0.5$ 又は<br>$C_T \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$ | 左右以外の場合   | $1.0 \leq l_b/l_{b0}$ かつ<br>$0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$ |
|            |   | 鉄骨が<br>非充填材の場合   | $l_b/l_{b0} < 0.5$ 又は<br>$C_T \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U$  | 左右以外の場合   | $1.0 \leq l_b/l_{b0}$ かつ<br>$0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$ |

手順 2

耐震診断の方法の名称

手順 3

### 3 診断方法や棟が複数ある場合の表記方法

施設の中には複数の棟で構成されるものや、階ごとや部分ごとに異なる方法で耐震診断を行うものがあります。その場合、下記の表記としています。

#### (1) 複数の棟で構成されている施設

| No.  | 前面道路名 | 建築物の位置  | 建物名称         | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |      |                 | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考 |
|------|-------|---|--------------|----|------------|---|--------------|------|-----------------|---|------|----|
|      |       |   |              |    |            |   |              |      |                 | 内容                                      | 実施時期 |    |
| 9999 | 〇〇道路  | 〇〇区▲▼町☆☆番地  | ××ビル         |    |            |   |              |      |                 |   |      |    |
|      |       |   | A棟           | 〇〇 | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充填】 | $I_s/I_{50}$ | 0.74 | $C_T \cdot S_D$ | 0.61                                    |      |    |
| B棟   | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ |    | 0.43       | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.36         |      |                 |   |      |    |

#### (2) 階ごとや部分ごとに異なる方法で診断している施設

| No.  | 前面道路名 | 建築物の位置     | 建物名称 | 用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |      |                    | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考 |              |
|------|-------|------------|------|----|------------|---|--------------|------|--------------------|---|------|----|--------------|
|      |       |            |      |    |            |   |              |      |                    | 内容                                      | 実施時期 |    |              |
| 9999 | 〇〇道路  | 〇〇区▲▼町☆☆番地 | △△ビル | ▲▲ | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充填】  | $I_s/I_{50}$ | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25                                    |      |    | 耐震診断の範囲は〇〇部分 |
|      |       |            |      |    | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充填】 | $I_s/I_{50}$ | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.28                                    |      |    | 耐震診断の範囲は▲▲部分 |

耐震診断の範囲は  
備考に表記しています。

#### 4 用語の定義

| No.                         | 記号                                    | 名称  | 説明  |
|-----------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 1                           | $I_s$                                 | 構造耐震指標  | 個々の建物の耐震性能を表す指標。構造図面や部材の強度試験結果等をもとに、構造計算して算定する。この指標は各階ごとに算定され、その中で最も低い値を公表している。 |
| 2                           | $I_{so}$                              | 構造耐震判定指標  | 建物の耐震性能の有無を判定するための指標。鉄筋コンクリート造や鉄骨造は一般的に 0.6 を採用。                                |
| 3                           | $C_T \cdot S_D$<br>$C_{TU} \cdot S_D$ | 累積強度指標 ( $C_T$ )<br>終局限界における累積強度指標 ( $C_{TU}$ )<br>形状指標 ( $S_D$ ) | 主に、鉄筋コンクリート造の建物について、建物の形状も考慮して一定の「強度（堅さ）」を確保するための指標。                            |
| 4                           | $q$                                   | 保有水平耐力に係る指標   | 主に、鉄骨造の建物において一定の「強度」を確保するための指標。   |
| 以下の値は各施設の備考に記載がなければ 1.0 です。 |                                       |   |   |
| 5                           | $Z$                                   | 地震地域係数（地域指標）  | 建物が建っている地域の地震活動度等に応じて国が定める補正係数。川崎市は 1.0。  |
| 6                           | $G$                                   | 地盤指標  | 地盤や地形の形状により、揺れが増幅される恐れがある場合などの補正係数。   |
| 7                           | $U$                                   | 用途指標  | 建物の用途を考慮した補正係数。   |
| 8                           | $R_t$                                 | 振動特性係数  | 建物の地盤や固有周期を考慮した係数。  |

〔附表〕 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

| 耐震診断の方法の名称 |   | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性  |  |  |   |
|------------|---|---|--|--|---|
|            |   | (※) 震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。<br>いずれの区分に該当する場合であっても、建法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限り、<br>震度の強性度の中規模地震に対しては損傷が生じるおそれはない。 |  |  |   |
|            |   | I<br>大規模の地震の震動及び衝撃に<br>対して倒壊し、又は崩壊する<br>危険性が高い  | II<br>大規模の地震の震動及び衝撃に<br>対して倒壊し、又は崩壊する<br>危険性がある                                      | III<br>大規模の地震の震動及び衝撃に<br>対して倒壊し、又は崩壊する<br>危険性が低い   |   |
| 別表 1       |   |   |  |  |   |
| 別表 1-1     | 指針第 1 第一号に定める建築物の耐震診断の方法  | $w < 0.7$   | $0.7 \leq w < 1.0$   | $1.0 \leq w$   |   |
| 別表 1-2     | 指針第 1 第二号に定める建築物の耐震診断の方法  | $l_s < 0.3$ 又は<br>$q < 0.5$   | 左右以外の場合  | $0.6 \leq l_s$ かつ<br>$1.0 \leq q$  |   |
| 別表 1-3     | 指針第 1 第三号に定める建築物の耐震診断の方法  | —   | 基準に適合しない   | 基準に適合する  |   |
| 別表 2       |   |   |  |  |   |
| 1          | 「公立学校施設に係る大規模地震対策関係法令及び地震防災対策関係法令の運用細目」（昭和 55 年 7 月 23 日付け文官第 217 号文部大臣補定）  | $l_s < 0.3$ 又は<br>$q < 0.5$   | 左右以外の場合  | $0.6 \leq l_s$ かつ<br>$1.0 \leq q$  |   |
| 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」（時刻歴応答計算による方法を除く。）   | 上部構造評点 $< 0.7$  | $0.7 \leq$ 上部構造評点 $< 1.0$  | $1.0 \leq$ 上部構造評点  |   |
| 3-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1978 年版）   | $V_R/V_I < 0.5$   | 左右以外の場合  | $1.0 < V_R/V_I$  |   |
| 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（1996 年版、2011 年版）   | $l_s < 0.3$ 又は<br>$q < 0.5$   | 左右以外の場合  | $0.6 \leq l_s$ かつ<br>$1.0 \leq q$  |   |
| 4-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法  | —   | —  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$  |   |
| 4-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 1 次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法  | —   | —  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$  |   |
| 5-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（1977 年版）   | $l_s/l_{50} < 0.5$  | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$  |   |
| 5-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（1990 年版）   | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_T \cdot S_D < 0.15$   | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.3 \leq C_T \cdot S_D \leq 1.25$<br>$1.25 < C_T \cdot S_D$ |   |
| 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（2001 年版、2017 年版）   | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$  | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$          |   |
| 5-4        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（1983 年版）   | $l_s/l_{50} < 0.5$  | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$  |   |
| 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（1997 年版）   | 鉄骨が<br>充填材の場合   | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_T \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$             | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$             |
|            |   | 鉄骨が<br>非充填材の場合  | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_T \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U$              | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_T \cdot S_D$             |
| 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第 2 次診断法」及び「第 3 次診断法」（2009 年版）   | 鉄骨が<br>充填材の場合   | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_{TU} \cdot S_D < 0.125 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$ | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.25 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$ |
|            |   | 鉄骨が<br>非充填材の場合  | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_{TU} \cdot S_D < 0.14 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U$  | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.28 \cdot Z \cdot Rt \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$ |
| 6          | 一般財団法人建築安全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」  | $Q_u / (\alpha \cdot Q_{un}) < 0.5$   | $0.5 \leq Q_u / (\alpha \cdot Q_{un}) < 1.0$   | $1.0 \leq Q_u / (\alpha \cdot Q_{un})$ かつ<br>$Q_{G5} < 1.0$<br>$1.0 \leq Q_{G5}$         |   |
| 7          | 「屋内運動場等の耐震性能診断基準」   | $l_s < 0.3$ 又は<br>$q < 0.5$   | 左右以外の場合  | $0.7 \leq l_s$ かつ<br>$1.0 \leq q$  |   |
| 8          | 一般社団法人プレハブ建築協会による「木質系工業化住宅の耐震診断法」   | 上部構造評点 $< 0.7$  | $0.7 \leq$ 上部構造評点 $< 1.0$  | $1.0 \leq$ 上部構造評点  |   |
| 9          | 一般社団法人プレハブ建築協会による「鉄鋼系工業化住宅の耐震診断法」   | $P/Q < 0.5$   | $0.5 \leq P/Q < 1.0$   | $1.0 \leq P/Q$   |   |
| 10-1       | 一般社団法人プレハブ建築協会による「コンクリート系工業化住宅の耐震診断法」のうち大型コンクリートハネル造建築物に対する耐震診断の方法  | $Q_u/Q_{un} < 0.5$  | $0.5 \leq Q_u/Q_{un} < 1.0$  | $1.0 \leq Q_u/Q_{un}$  |   |
| 10-2       | 一般社団法人プレハブ建築協会による「コンクリート系工業化住宅の耐震診断法」のうちリブ付中型コンクリートハネル造建築物に対する耐震診断の方法   | $Q_u/Q_{un} < 0.5$  | $0.5 \leq Q_u/Q_{un} < 1.0$  | $1.0 \leq Q_u/Q_{un}$  |   |
|            |   | 換算壁量 $<$ 基準壁量 / 2   | 基準壁量 / 2 $\leq$ 換算壁量 $<$ 基準壁量  | 基準壁量 $\leq$ 換算壁量   |   |
| 10-3       | 一般社団法人プレハブ建築協会による「コンクリート系工業化住宅の耐震診断法」のうち臥果付中型コンクリートハネル造建築物に対する耐震診断の方法   | $Q_u/Q_{un} < 0.5$  | $0.5 \leq Q_u/Q_{un} < 1.0$  | $1.0 \leq Q_u/Q_{un}$  |   |
|            |   | 換算壁量 $<$ 基準壁量 / 2   | 基準壁量 / 2 $\leq$ 換算壁量 $<$ 基準壁量  | 基準壁量 $\leq$ 換算壁量   |   |
| 11         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第 1 次診断法により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法  | —   | —  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$  |   |
| 12         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第 2 次診断法  | $l_s/l_{50} < 0.5$ 又は<br>$C_{TU} \cdot S_D < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$  | 左右以外の場合  | $1.0 \leq l_s/l_{50}$ かつ<br>$0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq C_{TU} \cdot S_D$          |   |
| 13         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」   | —   | —  | 要件を全て満たす   |   |
| 14         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存ブロック塀等の耐震診断基準・耐震改修設計指針・同解説」に定める耐震診断基準   | —   | 耐震診断基準に適合しない   | 耐震診断基準に適合する  |   |
| 15         | 建築物の構造耐力上主要な部分が昭和 56 年 6 月 1 日以前におけるある時点の建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）並びにこれに基づく法令及び条例の規定（構造耐力に係る部分（構造計算にあつては、地震に係る部分に限る。）に限る。）に適合するものであることを確認する方法 | —   | —  | 確認できる  |   |

(※) 備考欄に記入のない場合は、ISO（構造耐震判定指標）=0.6〔第1次診断法の場合は=0.8〕、Z（地域指標）=G（地盤指標）=U（用途指標）=Rt（振動特性係数）=1.0とする。



| No. | 前面道路名  | 建築物の位置           | 建物名称                | 用途           | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |                                     |      | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考  |          |                                     |
|-----|--------|------------------|---------------------|--------------|------------|---|-------------------------------------|------|---|------|---|----------|-------------------------------------|
|     |        |                  |                     |              |            |   |                                     |      | 内容                                      | 実施時期 |   |          |                                     |
| 1   | 国道15号  | 川崎区本町二丁目12番地14   | 六郷ビル                | 共同住宅・グループホーム | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 0.53 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.25 | 耐震診断の範囲は地上1階部分<br>$I_{so}=0.594$ , $R_t=0.99$       |          |                                     |
|     |        |                  |                     |              | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.28 | 耐震診断の範囲は地上2階～地上11階部分<br>$I_{so}=0.594$ , $R_t=0.99$ |          |                                     |
| 2   | 国道15号  | 川崎区宮前町8番地3       | あなぶきPMアカデミー-TOKYO   | 事務所          | 5-4        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1983年版)        | $I_s/I_{so}$                        | 1.08 | -                                       | -    |   |          |                                     |
| 3   | 国道15号  | 川崎区宮前町8番地1       | マツバラビル<br>マンションマツバラ | 共同住宅・店舗・事務所  | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 1.06 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.50 | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分                                 |          |                                     |
|     |        |                  |                     |              | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 1.20 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.57 | 耐震診断の範囲は地上5階～地上7階部分                                 |          |                                     |
|     |        |                  |                     |              | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$                        | 1.11 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.41 | 耐震診断の範囲は地上8階～地上9階部分                                 |          |                                     |
| 4   | 国道15号  | 川崎区宮前町1番地7       | 三菱化工機 本社<br>営業事務所   | 事務所          | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 0.65 | $C_T \cdot S_D$                         | 0.40 | 除却  | 令和4年1月着手 | 耐震診断の範囲はX方向部分                       |
|     |        |                  |                     |              | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 0.72 | $C_T \cdot S_D$                         | 0.35 | 除却  | 令和4年1月着手 | 耐震診断の範囲はY方向部分                       |
| 5   | 国道15号  | 川崎区東田町11番地27     | メットライフ川崎ビル          | 事務所          | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 1.02 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.53 |   |          | $I_{so}=0.594$ , $R_t=0.99$         |
| 6   | 国道15号  | 川崎区貝塚一丁目3番地5     | ハynes貝塚             | 共同住宅・診療所・事務所 | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 1.03 | $C_T \cdot S_D$                         | 0.38 |   |          | $I_{so}=0.55$                       |
| 7   | 国道15号  | 川崎区貝塚一丁目4番地11    | ドミール見村マンション         | 共同住宅・店舗・事務所  | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 0.33 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.11 |   |          | 耐震診断の範囲は地上1階部分<br>$R_t=0.955$       |
|     |        |                  |                     |              | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                               | $I_s$                               | 0.20 | $\alpha$                                | 0.44 |   |          | 耐震診断の範囲は地上2階～地上11階部分<br>$R_t=0.955$ |
| 8   | 国道15号  | 川崎区元木二丁目11番地     | 財形元木マンション           | 共同住宅・店舗      | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.36 |   |          |                                     |
| 9   | 国道15号  | 川崎区池田二丁目14番地6 外  | アルカサル建界             | 共同住宅・店舗      | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 0.36 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.20 |   |          | 耐震診断の範囲は地上1階～地上8階部分                 |
|     |        |                  |                     |              | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)   | $I_s/I_{so}$                        | 0.80 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.32 |   |          | 耐震診断の範囲は地上9階～地上11階部分                |
| 10  | 国道132号 | 川崎区横町1番地12       | 川崎センタービル            | 事務所          | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)   | $I_s/I_{so}$                        | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.64 |   |          |                                     |
| 11  | 国道132号 | 川崎区横町1番地10 外     | セントラルハイツ            | 共同住宅・店舗      | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 0.80 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.3  |   |          |                                     |
| 12  | 国道132号 | 川崎区宮前町8番地9       | 大幸ビル                | 事務所          | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 0.71 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.28 |   |          |                                     |
| 13  | 国道132号 | 川崎区宮前町8番地11 外    | 宮前カーネル              | 共同住宅・事務所     | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充履】    | $I_s/I_{so}$                        | 0.48 | $C_T \cdot S_D$                         | 0.28 |   |          |                                     |
| 14  | 国道132号 | 川崎区宮前町8番地13 外    | パールビルディング           | 共同住宅・店舗・事務所  | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】   | $I_s/I_{so}$                        | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.28 |   |          |                                     |
| 15  | 国道132号 | 川崎区宮前町12番地5      | 川崎法務合同庁舎            | 事務所          | 6          | 一般財団法人建築保全センターによる「官庁施設の総合耐震診断基準」  | $\alpha_v \cdot (x \cdot \alpha_n)$ | 1.07 | $G_{ls}$                                | 1.07 |   |          | $\alpha=1.20$<br>$I=1.0$ として診断      |
| 16  | 国道132号 | 川崎区富士見二丁目5番地27 外 | 富士見カーネル             | 共同住宅・店舗      | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)   | $I_s/I_{so}$                        | 0.45 | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.27 |   |          | 耐震改修予定(時期未定)                        |

| No. | 前面道路名  | 建築物の位置  | 建物名称              | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果   |  |              | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |                    | 備考   |                     |
|-----|--------|---|-------------------|-------------|------------|--|--|--------------|---|--------------------|------|---------------------|
|     |        |   |                   |             |            | $I_s/I_{so}$   | $C_{TU} \cdot S_D$   | 0.19         | 内容                                      | 実施時期               |      |                     |
| 17  | 国道132号 | 川崎区藤崎一丁目13番地14 外  | スターマンション室星        | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.48         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.19               |      | 耐震改修予定(時期未定)        |
| 18  | 国道132号 | 川崎区藤崎三丁目160番地9  | 高和ビル              | 居宅・店舗       | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.40         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.27               |      | 耐震診断の範囲は地上1階~地上4階部分 |
|     |        |   |                   |             | 4-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | $I_s/I_{so}$   | 1.37         | -                                       | -                  |      | 耐震診断の範囲は地上5階部分      |
| 19  | 国道132号 | 川崎区四谷上町198番地3 外   | 一般財団法人 日本環境衛生センター |             | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充履】            | $I_s/I_{so}$   | 0.74         | $C_T \cdot S_D$                         | 0.61               |      |                     |
|     |        |   | 旧館                | 事務所・研究施設    | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.43         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.36               |      |                     |
| 20  | 国道132号 | 川崎区四谷上町214番地1   | 大生ビル              | 共同住宅・事務所    | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.38         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.14               |      | 耐震改修予定(時期未定)        |
| 21  | 国道246号 | 高津区下作延二丁目745番地7 外   | 梶ヶ谷ビレジ            |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.45         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.32               |      |                     |
|     |        |   | A棟                | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.50         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.31               |      |                     |
|     |        |   | B棟                |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.50         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.30               |      |                     |
| C棟  | 5-3    | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$      |             | 0.50       | $C_{TU} \cdot S_D$   | 0.30   |              |   |                    |      |                     |
| 22  | 国道246号 | 高津区梶ヶ谷二丁目4番地2   | 梶ヶ谷住宅             |             | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】            | $I_s/I_{so}$   | 1.01         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.49               |      |                     |
|     |        |   | A棟                | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 1.01         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.48               |      |                     |
|     |        |   | B棟                |             | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】            | $I_s/I_{so}$   | 1.01         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.48               |      |                     |
| 23  | 国道246号 | 高津区梶ヶ谷二丁目13番地5  | 第2配水工事事務所         |             | 事務所・駐車場等   | 4-1  | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | $I_s/I_{so}$ | 1.21                                    | -                  | -    |                     |
|     |        |   |                   |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 1.05         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.40               |      | 耐震診断の範囲は地上1階~地上3階部分 |
| 24  | 国道246号 | 宮前区有馬二丁目9番地4  | 西川商事ビル            | 事務所・作業所     | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】             | $I_s/I_{so}$   | 1.08         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.29               |      |                     |
| 25  | 国道246号 | 宮前区有馬二丁目3番地1  | パークハイツ鷺沼          |             | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】             | $I_s/I_{so}$   | 1.03         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.43               |      |                     |
|     |        |   | A棟                | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 1.01         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.41               |      |                     |
|     |        |   |                   |             |            | 5-3  | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 1.01                                    | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 |                     |
| 26  | 国道246号 | 宮前区有馬一丁目23番地1   | 鷺沼南ハイテンス          | 共同住宅        | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】             | $I_s/I_{so}$   | 0.96         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.27               |      |                     |
| 27  | 国道246号 | 宮前区有馬四丁目3番地1  | コーポ鷺沼             | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$   | 0.51         | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.31               |      |                     |

| No. | 前面道路名                          | 建築物の位置            | 建物名称            | 用途          | 耐震診断の方法の名称  | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |       |   | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考                 |      |  |
|-----|--------------------------------|-------------------|-----------------|-------------|---|---|--------------|-------|---|---|------|--------------------|------|--|
|     |                                |                   |                 |             |   |   |              |       |   | 内容                                      | 実施時期 |                    |      |  |
| 28  | 国道246号                         | 宮前区有馬四丁目2番地12     | 龍沼有馬スカイマンション    | 共同住宅        | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.60  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.34                                    |      |                    |      |  |
| 29  | 国道246号                         | 宮前区龍沼一丁目6番地6      | シャトー榎村          | 共同住宅        | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.66  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.32                                    |      |                    |      |  |
| 30  | 国道246号                         | 宮前区有馬八丁目4番地1      | 龍沼南スカイマンション     | 共同住宅        | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.65  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.39                                    |      |                    |      |  |
| 31  | 国道246号                         | 宮前区有馬九丁目2番地2      | 龍沼さくら公園スカイマンション | 共同住宅        | 5-6   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】  | $I_s/I_{so}$ | 0.61  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.27                                    |      |                    |      |  |
| 32  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区菅三丁目162番地5     | テイ・エス・エビル       | 事務所         | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.15  | $\alpha$  | 0.62                                    |      | 耐震改修予定(時期未定)       |      |  |
| 33  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区菅北浦二丁目2808番地5外 | 第1ヒロタマンション      | 共同住宅        | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.42  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.25                                    |      |                    |      |  |
| 34  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区東生田一丁目4455番地 外 | ソフトタウン向ヶ丘       |             |   | 共同住宅  | A棟           | 5-6   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 | $I_s/I_{so}$                            | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32 |  |
|     |                                |                   | B棟              | 5-6         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】 |   | $I_s/I_{so}$ | 1.03  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.35                                    |      |                    |      |  |
| 35  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区長尾二丁目1324番地2   | 京王向ヶ丘マンション      | 共同住宅・店舗     | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.65  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.39                                    |      | 耐震改修予定(時期未定)       |      |  |
| 36  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区長尾二丁目1236番地1   | ラクハイツ山口         | 共同住宅・店舗     | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.26  | $\alpha$  | 1.02                                    |      |                    |      |  |
| 37  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区長尾三丁目1166番地97  | -               | 居宅・店舗       | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |       |   | 0.11                                    |      |                    |      |  |
| 38  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区長尾七丁目475番地8 外  | -               | 居宅・店舗       | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |       |   | 0.07                                    |      |                    |      |  |
| 39  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 多摩区徳河原六丁目936番地1   | さらさビル           | 共同住宅・店舗     | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 1.09  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.67                                    |      |                    |      |  |
| 40  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目713番地7 外  | 久地ビル            | 共同住宅        | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.17  | $\alpha$  | 0.71                                    |      | 建替え予定(時期未定)        |      |  |
| 41  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目715番地1 外  | タイハイビル          | 共同住宅・店舗     | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.73  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.44                                    |      |                    |      |  |
| 42  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目719番地6 外  | -               | 居宅          | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |       |   | 0.27                                    |      | 耐震改修予定(時期未定)       |      |  |
| 43  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目597番9     | -               | 居宅・倉庫       | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |       |   | 0.05                                    |      | 建替え又は除却予定(時期未定)    |      |  |
| 44  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目577番地3    | 有限会社 河辺工機製作所    | 共同住宅・工場     | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.11  | $\alpha$  | 0.47                                    |      |                    |      |  |
| 45  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地四丁目576番地1    | 久地4丁目幸保ビル       | 居宅・作業所      | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.21  | $\alpha$  | 0.87                                    |      |                    |      |  |
| 46  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区久地一丁目544番地7    | ビレッジ共和          | 共同住宅・事務所・倉庫 | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.006 | $\alpha$  | 0.02                                    |      |                    |      |  |
| 47  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 高津区溝口三丁目1215番地1   | 田中屋ビル           | 店舗・事務所      | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.91  | $C_{TU} \cdot S_D$  | 0.55                                    |      | 県道14号線 鶴見溝ノ口にも接する  |      |  |

| No. | 前面道路名                          | 建築物の位置  | 建物名称         | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |      | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考 |                |  |
|-----|--------------------------------|---|--------------|-------------|------------|---|--------------|------|---|------|----|----------------|--|
|     |                                |   |              |             |            |   |              |      | 内容                                      | 実施時期 |    |                |  |
| 48  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 高津区溝口四丁目35番地7   | ファミール高津      | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.78 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.44 |    |                |  |
| 49  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 高津区溝口三丁目61番地4   | 佐保田ビル        | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.95 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.36 |    |                |  |
| 50  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 高津区溝口三丁目59番地5 外   | 第一鈴勝ビル       | 事務所         | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.82 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.49 |    | 耐震改修予定(時期未定)   |  |
| 51  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 高津区溝口四丁目57番地1   | フジビル         | 居宅・店舗       | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.08 | $\alpha$                                | 0.33 |    |                |  |
| 52  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 高津区二子五丁目639番地1  | 中興ビル2        | 店舗・事務所      | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.71 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.31 |    |                |  |
| 53  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目309番地8  | レモンハウス       | 共同住宅・店舗     | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |      |   | 0.02 |    |                |  |
| 54  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目305番地15 外   | -            | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |      |   | 0.09 |    |                |  |
| 55  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目305番地19   | -            | 居宅・倉庫       | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.63 | $\alpha$                                | 2.55 |    | 耐震診断の範囲は地上1階部分 |  |
|     |                                |   |              |             | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |      |   | 1.49 |    | 耐震診断の範囲は地上2階部分 |  |
| 56  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目640番地5  | 成興化工ビル       | 居宅・店舗       | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.17 | $\alpha$                                | 0.71 |    |                |  |
| 57  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目675番地1  | -            | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |      |   | 0.13 |    |                |  |
| 58  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目675番地1  | -            | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |      |   | 0.28 |    |                |  |
| 59  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目658番地9  | 等々カグリーンビレッジ  | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 1.06 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.65 |    |                |  |
| 60  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎府中を含む) | 中原区宮内四丁目658番地1  | パークサイド武蔵小杉   |             |            |   |              |      |   |      |    |                |  |
|     |                                |   | 東棟           | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ | 0.61 | $C_{Tu} \cdot S_D$                      | 0.35 |    | 耐震改修予定(時期未定)   |  |
| 南棟  | 5-3                            | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{so}$ |             | 0.50       | $C_{Tu} \cdot S_D$  | 0.31         |      | 耐震改修予定(時期未定)                            |      |    |                |  |

| No. | 前面道路名                          | 建築物の位置             | 建物名称          | 用途      | 耐震診断の方法の名称  | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |          | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考 |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|-----|--------------------------------|--------------------|---------------|---------|---|---|--------------|----------|---|------|----|---------------------------|--------------|------|--------------------|------|---------------------------|--------------|------|--------------------|------|---------------------------|--------------|------|--------------------|------|--|--------------|------|--------------------|------|--|--------------|------|--------------------|------|--|--------------|------|--------------------|------|---------------|--------------|------|--------------------|------|---------------|
|     |                                |                    |               |         |   |   |              |          | 内容                                      | 実施時期 |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 61  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 中原区市ノ坪字新田 581番地1   | 市ノ坪住宅         |         |   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】  | $l_s/l_{so}$ | 1.02     | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.25 |    | $l_{so}=0.593, R_t=0.987$ |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | A棟            | 共同住宅    | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           | $l_s/l_{so}$ | 0.74 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.15 | $l_{so}=0.572, R_t=0.953$ |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | B棟            |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           | $l_s/l_{so}$ | 1.03 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25 | $l_{so}=0.593, R_t=0.987$ |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | C棟            |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           | $l_s/l_{so}$ | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | 耐震診断の範囲はX方向部分<br>$l_{so}=0.593, R_t=0.987$ |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | D棟(住宅棟)       |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  | $l_s/l_{so}$ | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.14 | 耐震診断の範囲はX方向部分<br>$l_{so}=0.572, R_t=0.953$ |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | D棟(EV棟)       |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  | $l_s/l_{so}$ | 0.36 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.08 | 耐震診断の範囲はY方向部分<br>$l_{so}=0.572, R_t=0.953$ |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | D棟            |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  | $l_s/l_{so}$ | 0.87 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | 耐震診断の範囲はX方向部分 |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    | E棟(住宅棟)       |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               | $l_s/l_{so}$ | 0.75 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.27 | 耐震診断の範囲はX方向部分 |
|     |                                |                    | E棟(EV棟)       |         | 5-6   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| E棟  | 5-6                            |                    |               |         |   |   |              |          |   |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 62  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 中原区市ノ坪字新田 634番地1   | 長門マンション       | 共同住宅    | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | $l_s$   | 0.17         | $\alpha$ | 0.69                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 63  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区鹿島田三丁目 99番地      | -             | 居宅      | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |          | 0.23                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 64  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区鹿島田三丁目 103番地4 外  | -             | 居宅      | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |          | 0.20                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 65  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 中原区田尻町 77番地10      | -             | 居宅      | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |          | 0.70                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 66  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区鹿島田三丁目 107番地5 外  | -             | 居宅      | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |          | 0.67                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 67  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区鹿島田二丁目 1036番地1   | -             | 居宅・倉庫   | 3-2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $l_s$        | 0.67     | $\alpha$                                | 1.74 |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 68  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区鹿島田二丁目 1080番地1   | 鹿島田セントラルマンション | 共同住宅・店舗 | 5-5   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充履】  | $l_s/l_{so}$ | 1.26     | $C_T \cdot S_D$                         | 0.63 |    | 耐震診断の範囲は地上1階~地上5階部分       |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
|     |                                |                    |               |         | 5-5   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充履】 | $l_s/l_{so}$ | 1.04     | $C_T \cdot S_D$                         | 0.67 |    | 耐震診断の範囲は地上6階~地上9階部分       |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 69  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区下平間字稲荷耕地 70番地12  | -             | 居宅      | 2   | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点       |          | 0.44                                    |      |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 70  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区下平間字稲荷耕地 12番地1 外 | 下平間サンハイツ      | 共同住宅    | 5-5   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【充履】  | $l_s/l_{so}$ | 0.76     | $C_T \cdot S_D$                         | 0.32 |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 71  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区下平間字稲荷耕地 59番地2   | 長井マンション       | 共同住宅・店舗 | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$ | 0.59     | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.42 |    | 建替え予定(時期未定)               |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |
| 72  | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区小向西町四丁目 66番地 外   | メソンスカイビルズ     | 共同住宅・店舗 | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$ | 0.70     | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.53 |    |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |                           |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |  |              |      |                    |      |               |              |      |                    |      |               |

| No.    | 前面道路名                          | 建築物の位置  | 建物名称              | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果   |                    |      | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引きしています。) |                   | 備考   |          |  |
|--------|--------------------------------|---|-------------------|-------------|------------|--|--------------------|------|--|-------------------|------|----------|--|
|        |                                |   |                   |             |            | $I_s/I_{so}$   | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30 | 内容                                       | 実施時期              |      |          |  |
| 73     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区通緑町4番地3   | 岩田ビル              | 居宅・作業所・事務所  | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$       | 0.50 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.30              |      |          | 耐震改修又は除却検討中(実施時期未定)                          |
| 74     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 幸区河原町1番地  | 河原町住宅1号棟          |             |            |  |                    |      |  |                   |      |          |  |
|        |                                |   | A棟                | 共同住宅        | 5-5        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充履】              | $I_s/I_{so}$       | 1.76 | $C_T \cdot S_D$                          | 0.31              |      |          |  |
| B棟     | 5-5                            | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版)【非充履】 | $I_s/I_{so}$      |             | 1.01       | $C_T \cdot S_D$  | 0.28               |      |  |                   |      |          |  |
| 75     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 川崎区本町二丁目12番地1   | ウィング川崎            | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$       | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.31              |      |          |  |
| 76     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 川崎区堀之内町13番地5 外  | 金瓶梅               | 特殊浴場        | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$              | 0.02 | $\alpha$                                 | 0.09              |      |          | 耐震診断の範囲はA通り～B通り間                             |
|        |                                |   |                   |             | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$              | 0.05 | $\alpha$                                 | 0.22              |      |          | 耐震診断の範囲はC通り～D通り間                             |
| 77     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 川崎区堀之内町13番地6  | 琥珀                |             |            |  |                    |      |  |                   |      |          |  |
|        |                                |   | 昭和47年、昭和52年棟      | 特殊浴場        | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$              | 0.08 | $\alpha$                                 | 0.32              |      |          | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分の一部                       |
| 昭和52年棟 | 3-2                            | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                           | $I_s$             |             | 0.10       | $\alpha$   | 0.38               |      |  | 耐震診断の範囲は地上1階部分の一部 |      |          |  |
| 78     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 川崎区大師駅前一丁目16番地4 外   | セブンスターマンション川崎大師   | 共同住宅・店舗     | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】               | $I_s/I_{so}$       | 0.46 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.22              |      |          |  |
| 79     | 国道409号(東京湾アクアライン及び県道9号川崎南中を含む) | 川崎区浮島町84番地 外  | 花王株式会社 川崎工場 第1事務棟 |             |            |  |                    |      |  |                   |      |          |  |
|        |                                |   | 1期部分              | 事務所・体育館     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$       | 1.00 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.74              |      |          | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分の一部除却(令和6年6月着手、令和6年12月完了) |
|        |                                |   | 2期部分              |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$       | 1.08 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.68              |      |          | 耐震診断の範囲は地上1階～地上4階部分の一部除却(令和6年6月着手、令和6年12月完了) |
| 体育館    | 3-2                            | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                           | $I_s$             |             | 0.20       | $\alpha$   | 0.48               | 除却   | 令和6年6月着手<br>令和6年12月完了                    | 耐震診断の範囲は地上5階部分    |      |          |  |
| 80     | 県道2号線 東京丸子横浜                   | 中原区丸子通一丁目660番地3   | シャルム新丸子           | 共同住宅・店舗     | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】               | $I_s/I_{so}$       | 0.93 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.26              | 耐震改修 | 令和3年8月着手 |  |
| 81     | 県道2号線 東京丸子横浜                   | 中原区丸子通一丁目651番地1   | NICハイム新丸子         | 共同住宅        | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】              | $I_s/I_{so}$       | 0.76 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.35              |      |          |  |
| 82     | 県道2号線 東京丸子横浜                   | 中原区丸子通一丁目650番地1   | マンション第一多摩川苑       | 共同住宅        | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】              | $I_s/I_{so}$       | 0.63 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.38              |      |          | 地上8階建て部分                                     |
|        |                                |   |                   |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            |                    |      |  |                   |      | 地上4階建て部分 |  |
| 83     | 県道2号線 東京丸子横浜                   | 中原区丸子通一丁目636番地4 外   | 朝日多摩川マンション        | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充履】               | $I_s/I_{so}$       | 0.59 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.26              |      |          |  |
| 84     | 県道2号線 東京丸子横浜                   | 中原区木月二丁目372番地2  | 第一コーポ             | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$       | 0.21 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.15              |      |          |  |
| 85     | 県道3号線 世田谷町田                    | 多摩区枳形四丁目1568番地1   | 向ヶ丘ダイヤハイツ         | 共同住宅        | 4-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | $I_s/I_{so}$       | 2.17 | -  | -                 |      |          | 耐震診断の範囲は平屋店舗部分                               |
|        |                                |   |                   |             | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【非充履】              | $I_s/I_{so}$       | 0.65 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.29              |      |          | 耐震診断の範囲は地上1階～地上7階部分の一部                       |

| No. | 前面道路名           | 建築物の位置                    | 建物名称               | 用途  | 耐震診断の方法の名称   | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |   |                    | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |                    | 備考      |              |                       |  |  |
|-----|-----------------|---------------------------|--------------------|---|--------------|---|---|--------------------|---|--------------------|---------|--------------|-----------------------|--|--|
|     |                 |                           |                    |   |              |   |   |                    | 内容                                      | 実施時期               |         |              |                       |  |  |
| 86  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田八丁目<br>3502番地1       | ドミール生田             |   | 共同住宅         | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$       | 1.08                                    | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.67    |              |                       |  |  |
|     |                 |                           | 5-3                | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) |              | $l_s/l_{so}$  | 0.76  | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.47                                    | 耐震設計               | 令和3年度着手 | 耐震改修予定(時期未定) |                       |  |  |
| 87  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田八丁目<br>3460番地1       | 光サンプル生田            | 共同住宅・店舗・事務所   | 5-3          | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$  | 0.58               | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.36               |         |              |                       |  |  |
| 88  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>3188番地1<br>外  | -                  | 長屋  | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.10               |         |              |                       |  |  |
| 89  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>3193番1        | -                  | 居宅  | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.03               |         |              |                       |  |  |
| 90  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>3202番地        | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.18               |         |              |                       |  |  |
| 91  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>3203番地5       | 吉田ビル               | 居宅・店舗   | 3-2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $l_s$   | 0.23               | $\alpha$                                | 0.93               |         |              |                       |  |  |
| 92  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>3008番地 外      | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.18               |         |              |                       |  |  |
| 93  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区生田七丁目<br>2924番地1       | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.12               |         |              |                       |  |  |
| 94  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区西生田二丁目<br>2954番地7<br>外 | 生田ニューショッ<br>パースビル  | 共同住宅・店舗・事務所   | 5-3          | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$  | 1.30               | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.82               |         |              |                       |  |  |
| 95  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区西生田一丁目<br>2302番地3      | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.15               |         |              |                       |  |  |
| 96  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区西生田一丁目<br>2287番地1<br>外 | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.07               |         |              |                       |  |  |
| 97  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 多摩区西生田一丁目<br>2283番地6<br>外 | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.14               |         |              |                       | 耐震改修予定(時期未定)   |  |
| 98  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 麻生区高石三丁目<br>80番地7         | ハヤカワビル             | 共同住宅・事務所  | 5-3          | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$  | 1.35               | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.82               |         |              |                       |  |  |
| 99  | 県道3号線<br>世田谷町田  | 麻生区百合丘一丁目<br>23番地4        | 百合ヶ丘ダイヤモンド<br>ンション | 共同住宅・店舗   | 5-3          | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $l_s/l_{so}$  | 0.61               | $C_{TU} \cdot S_D$                      | 0.37               |         |              |                       |  |  |
| 100 | 県道3号線<br>世田谷町田  | 麻生区高石一丁目<br>839番地4        | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.10               |         |              |                       |  |  |
| 101 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝ノ口三丁目<br>88番地         | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.21               |         |              |                       |  |  |
| 102 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝ノ口二丁目<br>138番地        | シマザキビル             |   | 共同住宅・事務所・保育園 | 5-6   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充棟】    | $l_s/l_{so}$       | 1.19                                    | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.33    |              |                       |  | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分の一部<br>耐震改修予定(令和4年8月着手、令和4年12月完了) |
|     |                 |                           |                    |   |              | 5-3   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) |                    |   |                    |         |              |                       | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分の一部<br>耐震改修予定(令和4年8月着手、令和4年12月完了) |  |
|     |                 |                           |                    |   |              | 5-6   | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充棟】  | $l_s/l_{so}$       | 0.89                                    | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.26    | 耐震改修         | 令和4年8月着手<br>令和4年12月完了 | 耐震診断の範囲は地上3階～地上6階部分                                  |  |
| 103 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝ノ口二丁目<br>462番地1       | -                  | 居宅・店舗   | 2            | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点  |                    |   | 0.22               |         |              |                       |  |  |

| No. | 前面道路名           | 建築物の位置                    | 建物名称            | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |                    |      | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引きしています。) |      | 備考                   |              |
|-----|-----------------|---------------------------|-----------------|-------------|------------|---|--------------------|------|--|------|----------------------|--------------|
|     |                 |                           |                 |             |            | $I_s/I_{s0}$  | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.41 | 内容                                       | 実施時期 |                      |              |
| 104 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝口二丁目<br>240番地2        | 溝ノログリーンハイツ      | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{s0}$       | 1.03 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.41 |                      |              |
| 105 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝口二丁目<br>454番地2        | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.10                                     |      |                      |              |
| 106 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区溝口二丁目<br>245番地7        | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.08                                     |      |                      |              |
| 107 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区末長三丁目<br>1071番地52      | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.11                                     |      |                      |              |
| 108 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区末長三丁目<br>1084番地46      | -               | 共同住宅・店舗     | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.10                                     |      |                      |              |
| 109 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区末長三丁目<br>1084番地46      | -               | 長屋          | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.35                                     |      |                      |              |
| 110 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区末長二丁目<br>1088番地2       | -               | 居宅・事務所・倉庫   | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.15                                     |      |                      |              |
| 111 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区新作四丁目<br>567番地2        | 朝日荘第二           | 共同住宅・店舗     | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.19                                     |      |                      |              |
| 112 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区新作三丁目<br>926番地1        | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.27                                     |      |                      |              |
| 113 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区新作三丁目<br>926番地5        | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.17                                     |      |                      | 耐震改修予定(時期未定) |
| 114 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区千年字根田<br>耕地<br>1290番地1 | -               | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.17                                     |      |                      |              |
| 115 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区千年字根田<br>耕地<br>1290番地4 | -               | 居宅          | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.14                                     | 一部除却 | 令和3年8月着手<br>令和3年9月完了 |              |
| 116 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区千年字北浦<br>792番地1        | アオキビル           | 居宅・店舗・倉庫    | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$              | 0.10 | $\alpha$                                 | 0.40 |                      |              |
| 117 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区千年字嶺山<br>541番地4        | 東海技研ビル          | 事務所         | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$              | 0.05 | $\alpha$                                 | 0.20 |                      |              |
| 118 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 高津区子母口字根田町<br>388番地       | NTT東日本 神奈川子母口ビル | 事務所         | 5-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)        | $I_s/I_{s0}$       | 1.03 | $C_T \cdot S_D$                          | 0.37 |                      |              |
| 119 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区井田一丁目<br>969番地3        | 西川マンション         | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{s0}$       | 0.38 | $C_{TU} \cdot S_D$                       | 0.18 |                      |              |
| 120 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区井田中ノ町<br>299番地1        | 漆原眼科クリニック       | 診療所         | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.51                                     |      |                      |              |
| 121 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区木月三丁目<br>981番地 外       | 第二青木荘           | 共同住宅・事務所    | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.03                                     |      |                      | 除却予定(時期未定)   |
| 122 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区木月三丁目<br>969番地8 外      | コンテリアル          | 事務所・倉庫      | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$              | 0.36 | $\alpha$                                 | 1.46 | 耐震改修                 | 令和3年度着手      |
| 123 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区木月三丁目<br>923番地1        | -               | 居宅          | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 1.23                                     |      |                      |              |
| 124 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区木月四丁目<br>1536番地3       | 富士オートサービス       | 事務所・倉庫      | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$              | 0.07 | $\alpha$                                 | 0.30 |                      | 建替え予定(時期未定)  |
| 125 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口 | 中原区木月四丁目<br>1526番地2       | リーヴィス高橋         | 共同住宅・店舗     | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)       | 上部構造評点             |      | 0.17                                     |      |                      |              |



| No. | 前面道路名             | 建築物の位置  | 建物名称           | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果   |              |      |                    | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考                  |
|-----|-------------------|---|----------------|-------------|------------|--|--------------|------|--------------------|---|------|---------------------|
|     |                   |   |                |             |            |  |              |      |                    | 内容                                      | 実施時期 |                     |
| 126 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口   | 中原区木月四丁目<br>1523番地5                               | 三上マンション        | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.61 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.37                                    |      |                     |
| 127 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口   | 幸区南加瀬四丁目<br>1865番地1                               | 田野倉ビル          | 居宅・店舗       | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.13 | $\alpha$           | 0.53                                    |      |                     |
| 128 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口   | 幸区南加瀬二丁目<br>45番地7                                 | 平林ビル           | 診療所・事務所     | 12         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法                               | $I_s/I_{so}$ | 1.01 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.43                                    |      |                     |
| 129 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口   | 幸区南加瀬二丁目<br>2011番地                                | NTT東日本 幸加瀬ビル   | 事務所         | 5-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版)                   | $I_s/I_{so}$ | 1.03 | $C_T \cdot S_D$    | 0.65                                    |      |                     |
| 130 | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口   | 幸区小倉五丁目<br>1732番地24                               | 小倉ビル           | 店舗・事務所      | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.71 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.55                                    |      |                     |
| 131 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区小杉御殿町<br>一丁目<br>923番地1                         | -              | 居宅・店舗       | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)                  | 上部構造評点       |      |                    | 0.27                                    |      |                     |
| 132 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区小杉御殿町<br>一丁目<br>928番地2                         | -              | 居宅          | 2          | 一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」及び「精密診断法」(時刻歴応答計算による方法を除く。)                  | 上部構造評点       |      |                    | 0.56                                    |      |                     |
| 133 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区小杉御殿町<br>一丁目<br>973番地1 外                       | 御殿マンション        | 店舗・共同住宅     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.43 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31                                    |      |                     |
| 134 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中七丁目<br>1559番地1                             | -              | 居宅・事務所      | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.58 | $\alpha$           | 2.32                                    |      |                     |
| 135 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中七丁目<br>1558番地1 外                           | ミノウラガラス店       | 居宅・店舗       | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.40 | $\alpha$           | 1.07                                    | 耐震改修 | 令和3年度着手             |
| 136 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1481番地2                             | 武蔵中原市街地住宅      | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.20 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.12                                    |      | 除却予定(時期未定)          |
| 137 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1726番地2                             | 徳山ビル           | 共同住宅・店舗     | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.46 | $\alpha$           | 1.85                                    |      |                     |
| 138 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1478番地1                             | 小泉ビル           | 共同住宅・店舗     | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.23 | $\alpha$           | 0.95                                    |      |                     |
| 139 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1390番地3                             | 中原ハイツ第二朝山マンション | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.55 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.24                                    |      |                     |
| 140 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1754番地1                             | サンライト第2ビル      |             |            |  |              |      |                    |   |      |                     |
|     |                   |   | A棟             | 共同住宅・事務所    | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.75 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.30                                    |      |                     |
|     |                   |   | B棟             |             | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)  | $I_s$        | 0.63 | $\alpha$           | 2.52                                    |      |                     |
| C棟  | 3-2               | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版) | $I_s$          |             | 1.53       | $\alpha$   | 6.15         |      |                    |   |      |                     |
| 141 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1325番地6                             | 島田ビル           | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.58 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.23                                    |      |                     |
| 142 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区上小田中六丁目<br>1325番地5                             | 渡辺ビル           | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.60 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.09                                    |      |                     |
| 143 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区下新城二丁目<br>783番地1 外                             | 藤原ビル           | 共同住宅・店舗・事務所 | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版)            | $I_s/I_{so}$ | 0.35 | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.21                                    |      | 耐震診断の範囲は地上1階~地上6階部分 |
|     |                   |   |                |             | 4-1        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第1次診断法」により想定する地震動に対して所要の耐震性を確保していることを確認する方法 | $I_s/I_{so}$ | 1.17 | -                  | -                                       |      | 耐震診断の範囲は地上7階部分      |

| No. | 前面道路名             | 建築物の位置                    | 建物名称                        | 用途          | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果  |              |                    |                    | 耐震改修等の予定<br>(耐震性が確保されているものには斜線を引いています。) |      | 備考                  |
|-----|-------------------|---------------------------|-----------------------------|-------------|------------|---|--------------|--------------------|--------------------|---|------|---------------------|
|     |                   |                           |                             |             |            | $I_s$   | $\alpha$     | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.87               | 内容                                      | 実施時期 |                     |
| 144 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 中原区下新城一丁目<br>709番地2       | 松原ビル                        | 共同住宅・事務所    | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.21               | $\alpha$           | 0.87                                    |      |                     |
| 145 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 高津区千年字岩ノ前<br>606番地3       | 小泉ビル                        | 共同住宅・事務所    | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 0.78               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.48                                    |      |                     |
| 146 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 高津区千年字岩川<br>641番地1        | 千年641ビル                     | 居宅・店舗・事務所   | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.24               | $\alpha$           | 0.98                                    |      |                     |
| 147 | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎 | 高津区千年字岩ノ前<br>623番地1       | 小室ビル                        | 共同住宅・店舗・事務所 | 12         | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」に定める第2次診断法                    | $I_s/I_{50}$ | 1.08               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.67                                    |      |                     |
| 148 | 県道9号<br>川崎府中      | 川崎区東田町<br>5番地3            | ホンマビル                       | 事務所         | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充観】  | $I_s/I_{50}$ | 0.65               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.25                                    |      |                     |
| 149 | 市道<br>野川菅生線       | 宮前区大蔵二丁目<br>3634番地1       | 宮前平エコーハイ<br>ツ               | 共同住宅        | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 1.00               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.61                                    |      |                     |
| 150 | 市道<br>野川菅生線       | 宮前区土橋二丁目<br>6番地15         | 宮前平コーナ                      | 共同住宅        | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充観】  | $I_s/I_{50}$ | 0.63               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.31                                    |      | 耐震診断の範囲は地上1階～地上2階部分 |
|     |                   |                           |                             |             | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 0.53               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.32                                    |      | 耐震診断の範囲は地上3階～地上7階部分 |
| 151 | 市道<br>野川菅生線       | 宮前区馬絹四丁目<br>1501番地1<br>外  | 島崎馬絹ビル                      | 店舗          | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 1.07               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.67                                    |      |                     |
| 152 | 市道<br>野川菅生線       | 宮前区野川本町三丁目<br>784番地1      | 岩間ビル                        | 共同住宅・店舗     | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 0.36               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.19                                    |      |                     |
| 153 | 市道<br>尻手黒川線       | 高津区東野川一丁目<br>3666番地1<br>外 | タニコー株式会社<br>川崎営業所           | 展示場・事務所     | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.24               | $\alpha$           | 0.53                                    |      | 耐震改修予定(時期未定)        |
| 154 | 市道<br>尻手黒川線       | 高津区子母口旭田<br>852番地8        | 第一小野ビル                      | 共同住宅・店舗     | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.13               | $\alpha$           | 0.54                                    |      |                     |
| 155 | 市道<br>尻手黒川線       | 高津区子母口旭田<br>313番地1<br>外   | タチバナボウル                     | ボウリング場      | 5-3        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版、2017年版) | $I_s/I_{50}$ | 0.78               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.35                                    |      |                     |
| 156 | 市道<br>東扇島1号線      | 川崎区東扇島<br>26番地3           | 株式会社長谷川梱<br>包交運東扇島事業<br>所本館 | 倉庫          | 5-6        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2009年版)【充観】  | $I_s/I_{50}$ | 0.73               | $C_{TU} \cdot S_D$ | 0.46                                    |      | 耐震診断の範囲は地上1階～地上3階部分 |
|     |                   |                           |                             |             | 3-2        | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」(1996年版、2011年版)                             | $I_s$        | 0.10               | $\alpha$           | 0.38                                    |      | 耐震診断の範囲は地上4階～地上5階部分 |

# 要安全確認計画記載建築物 命令対象一覧

平成25年11月に改正された建築物の耐震改修の促進に関する法律（以下「法」という。）では、地震により建築物が道路に倒壊して緊急車両等の通行を妨げ、相当多数の者の円滑な避難を困難とすることを防ぐため、法第6条第3項第1号により、地方公共団体が指定する道路沿いの要安全確認計画記載建築物の所有者等に対し、耐震診断を行いその結果報告を義務付けることができる規定が追加されました。

これを受けて本市では、平成27年5月に川崎市耐震改修促進計画を改定し、法第6条第3項第1号の道路として、緊急交通路及び第1次緊急輸送道路内の特に重要な区間を指定し、平成31年3月31日を期限として、要安全確認計画記載建築物の耐震診断の結果報告を義務付けました。

このたび、耐震診断の結果の報告をしていない所有者等に対し、同法第8条第1項に基づき、耐震診断結果の報告を命令したので、同条第2項に基づき命令内容を公表します。

令和3年5月26日  
川崎市

| No. | 所有者名<br>(法人の場合は名称<br>及び代表者氏名)                                  | 前面道路名                                  | 建築物の名称       | 建築物の位置<br>(地名地番)                | 建築物の用途<br>(建物登記による) | 命令した年月日   | 命令した内容                                | 除却等の予定 |      | 備考 |
|-----|--|--|--------------|---------------------------------|---------------------|-----------|---------------------------------------|--------|------|----|
|     |  |  |              |                                 |                     |           |                                       | 内容     | 実施時期 |    |
| 1   | ライオンズマンション川崎<br>管理組合   | 国道15号                                  | ライオンズマンション川崎 | 川崎区宮前町<br>1番地1                  | 車庫、事務所、倉庫、居宅        | 令和3年4月30日 | 令和4年5月31日までに<br>本件建築物の耐震診断の結果を報告すること。 |        |      |    |
| 2   | 共和マンション<br>管理組合  | 国道15号                                  | 共和マンション      | 川崎区池田一丁目<br>36番地、43番地1          | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 3   | 田中 達雄  | 国道132号                                 | —            | 川崎区観音二丁目<br>3番地6、3番地5           | 店舗、倉庫               |           |                                       |        |      |    |
| 4   | サンヨースカイハイツ<br>管理組合   | 国道246号                                 | サンヨースカイハイツ   | 高津区久地二丁目<br>5番地1                | 倉庫、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 5   | 東原 誠<br>東原 淳子  | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 多摩区長尾二丁目<br>1236番地6、1236<br>番地5 | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 6   | 安川 直哉  | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 多摩区徳河原六丁目<br>920番地7             | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 7   | 藪崎 政子<br>島村 穂<br>島村 幸子   | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 高津区久地四丁目<br>713番地6              | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 8   | 瀬村 治雄<br>石塚 美治   | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | 瀬村ビル・石塚ビル    | 高津区溝口四丁目<br>35番地9、35番地8         | 事務所、居宅、店<br>舗       |           |                                       |        |      |    |
| 9   | ローゼ高津<br>管理組合  | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | ローゼ高津        | 高津区二子五丁目<br>636番地2              | 店舗、事務所、居<br>宅       |           |                                       |        |      |    |
| 10  | 大竹 信勝<br>大竹 慶子<br>水野 智子<br>渡部 隆<br>株式会社川戸エステート<br>代表取締役 川戸 憲史郎 | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | 高津ビル         | 高津区二子五丁目<br>624番地19             | 店舗、居宅、事務<br>所       |           |                                       |        |      |    |
| 11  | 志村 光子  | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 中原区宮内四丁目<br>305番地4              | 店舗、居宅、工場            |           |                                       |        |      |    |
| 12  | 高澤 恒<br>高澤 隆   | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 幸区下平間字稲荷耕地<br>59番地32            | 倉庫、共同住宅             |           |                                       |        |      |    |
| 13  | 松本 悟   | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | 鹿ビル          | 幸区下平間字稲荷耕地<br>48番地19            | 共同住宅、店舗             |           |                                       |        |      |    |
| 14  | 有限会社ナイト・アンド・デー<br>取締役 吉岡 香子                                    | 国道409号(東京湾アクア<br>ライン及び県道9号川崎府<br>中を含む) | —            | 川崎区堀之内町<br>13番地37               | 特殊浴場                |           |                                       |        |      |    |
| 15  | 岩本 とみ子   | 県道3号線<br>世田谷町田                         | —            | 麻生区高石三丁目<br>139番地1              | 居宅、店舗               |           |                                       |        |      |    |
| 16  | 赤田 三郎<br>赤田 和江   | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口                        | —            | 高津区新作三丁目<br>884番地1、884番地<br>3   | 居宅、作業所              |           |                                       |        |      |    |
| 17  | 株式会社ホンダソーラー神奈川中<br>代表取締役 南 勝教                                  | 県道14号線<br>鶴見溝ノ口                        | —            | 中原区木月三丁目<br>969番地5、969番地<br>10  | 店舗、事務所              |           |                                       |        |      |    |
| 18  | 保木 チヨ  | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎                      | —            | 中原区上小田中七丁目<br>1486番地1           | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 19  | 深澤 正男  | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎                      | —            | 中原区上小田中六丁目<br>1754番地3           | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |
| 20  | 荻野 容子  | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎                      | —            | 中原区上小田中六丁目<br>1388番地7           | 居宅、店舗               |           |                                       |        |      |    |
| 21  | 木嵩 和美  | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎                      | 内藤第二ハイム      | 中原区上小田中六丁目<br>1388番地6           | 店舗、共同住宅             |           |                                       |        |      |    |
| 22  | 長谷川 真一   | 県道45号線<br>丸子中山茅ヶ崎                      | —            | 高津区千年字岩川<br>647番地7、647番地<br>10  | 店舗、居宅               |           |                                       |        |      |    |